



プログラム

～まずは  
やってみよし！～

あなたの仕事場にアーティストがやってくる。

すると、何が起こるのだろう。

アーティストと私たちがつくるアートプロジェクトは、きっと何かを揺さぶり、  
やがて社会が違って見えてくる。

目指すはあなたを含めた一人ひとりの幸せにつながる場を、みんなの力でひらくこと。

あなたと一緒に、はじめの一歩を踏み出すために、まずは、大切にしたい3つのコト  
をお伝えします。

# Q & A



福祉事業所・施設や社会的支援を行う団体がアートをやるってどういうこと？



アートプロジェクトによって、文化的な体験はもちろん、多様な人々、つまり利用者の方、職員の方、ご家族の方、地域の方などが共に生きる個々人として出会い直すこととなり、新たな関係性が生まれ、豊かに暮らす時間が多くのなるかもしれません。



何から始めればいい？



この事業について考える時間を作りましょう。5分からでも、30分からでも構いません。まずは考える時間を作り、次にそれを誰かに伝える時間を作りましょう。そのうちに一緒に考えてくれる仲間が増えたら、企画会議をひらいていくのも始め方の一つです。



コーディネーターの役割は？



施設の状況やアーティストによって、プロジェクトに必要な人数や役割は異なります。その中で、その場が成立するように働きかけながら、場の特性を活かした企画と一緒に考えていく存在です。

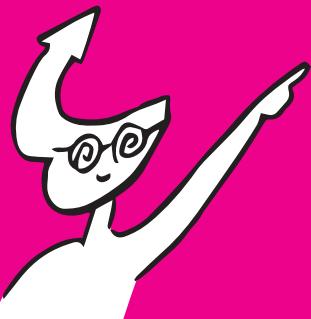


何か困ったら？



プロジェクトメンバーに共有し、みんなで一緒に考えましょう。それでも解決しない時は TURN LAND プログラム事務局メンバーにいつでも相談してください。

考  
え  
中



同じ地域にあるいくつかの施設が連携して  
コーディネーターチームを作っている  
事例もあるみたいだよ



一人でやるのも  
いいんだよ！

# 大切にしたいこと

1

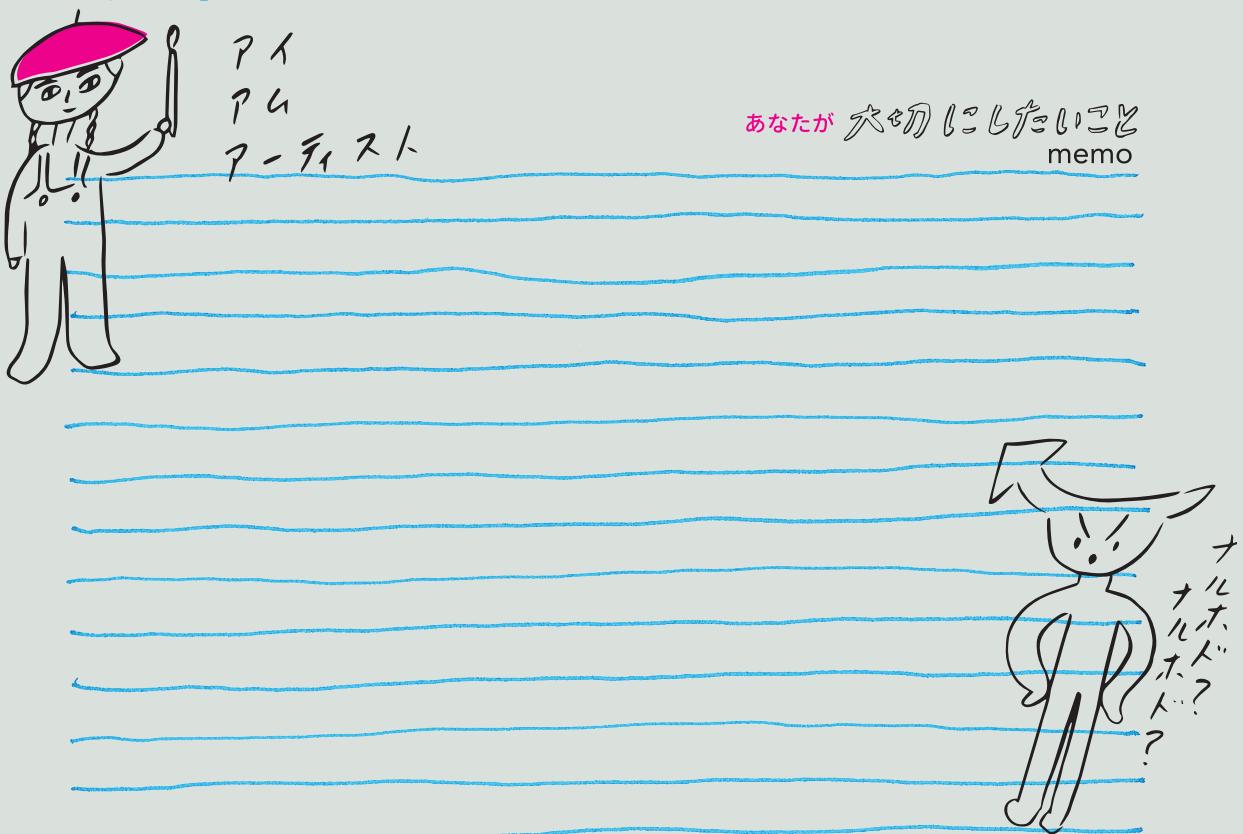


## 『アーティストに出会い、仲間になる』

アーティストの現場への入り方は様々ですが、「TURN LAND プログラム」のアーティストたちはみな、自分のアート作品を鑑賞してもらうことが目的なのではなく、そこにいるみんなと一緒に「なにか」を作りだすことを目的に、現場にやってきます。

その「なにか」とはなんでしょう。それはオブジェのような作品や、発表会かもしれません。あるいはカタチではなく、目に見えない活動そのものであるときもあります。アーティストと過ごす瞬間に生まれるものや、少し時間が経って、何がそのとき生きていたのか後からわかるものもあります。大切なのは、みなさんは観客ではなく、アーティストと共に「なにか」を生み出す人だということ。

「なにか」はみなさんとアーティストのあいだで生まれるものなのです。



# 大切にしたいこと

# 2



## 『みんなとつくりながら考える』

「なにか」が生まれると言われても、事前に何が起こるのか、何のためにやるのかはっきりしていないとなかなか踏み出せないものです。つくりながら考えるという態度は、アーティストと共に「なにか」を生み出す時には重要です。

アーティストと一緒につくりながら考えて歩んだ時、振り返ってみるとそこにはきっと「なにか」があります。事後的にわかるなどをみんなで考えたり、話したりして、その出来事を味わったときに、その意味は立ち上がっていきます。どこに向かうかわからないことをみんなで楽しみながら、自分なりの視点を大事にした「おもしろがる力」を発揮してみましょう。

今までやったことがないからとか、決まった手順が安心するとか、そんな従来の考え方を一旦忘れる勇気が出た時、施設に新しい「なにか」が生まれるのではないでしょうか。アーティストとの関わりは、そのエンジンになるはずです。

あなたが 大切にしたいこと  
memo

大切なもの



# 大切にしたいこと

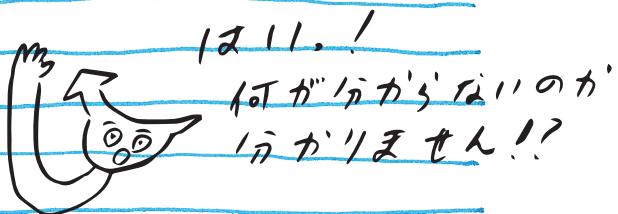
3

## 『気づきを分かち合う』

プロジェクトを進めていく中で、考えたことや気づいたことがあれば積極的に共有してください。みんなの「気づき」はこのプロジェクトの成果があるので、みんなで共有しましょう。それはみんなが励まされるグッドニュースの時もあれば、そうではないかもしれません。でも、何かの直感が捉えた機微を見過ごさない癖をつけることは、アートと関わる時にはとっても大切なことです。言葉になる前のなんとも言い難い感覚や、どう評価していいかわからないけど魅力的だった出来事、ムダ話のように思えるけど共有したい特別な経験など……。

アートプロジェクトでは、普段の合理性や効率を優先して成果を出さなければいけない時間には不要な事柄が、プロジェクトを推進するエネルギーとして必要になります。まずは難しく考えず、驚いたことや戸惑ったことがあれば、どんな方法でも構わないので伝えてくれたら嬉しいです。

あなたが 大切にしたいこと  
memo



はい！

何が分からぬいのか  
分かりません！？

# Q & A



Q

A

## 「TURN LAND プログラム」って何ですか？

「TURN LAND プログラム」は福祉事務所および福祉施設や社会的支援を行う団体がアーティストとともにアートプロジェクトを企画し、実践するプログラムです。プロジェクトの実践を通して多様な価値観や特性への理解を深めながら、より魅力的な活動を日常の中に生み出せるよう、アートプロジェクトの経験のあるコーディネーターや、TURN LAND プログラム事務局メンバーがサポートします。

分かりません、  
言うの、こ  
も“かしこい”な  
…

Q

A

## アーティストと一緒にどんなことができますか？



アーティストと一緒に  
できること

アーティストは、社会に潜在する価値や言葉にし難い感覚などに焦点をあてて物事を観察したりカタチにしたりすることが得意だったり独自の手法を持っていたりします。アーティストによってプロジェクトへの関わり方は異なるので、まずは一緒にリサーチしたり作業したりしながらコミュニケーションをとる中で関係性を育てていきましょう。



企画・編集：加藤未礼、竹丸草子、富塚絵美

デザイン：林よしえ

イラスト：渡邊知樹

制作：一般社団法人 谷中のおかげ

発行日：2023年3月23日

発行

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-28 九段ファーストプレイス5階

TEL. 03-6256-8435 / FAX. 03-6256-8829